

# 2023年5月期決算説明会

2023年7月31日



<https://www.kanekoseeds.jp/>

証券コード: 1376

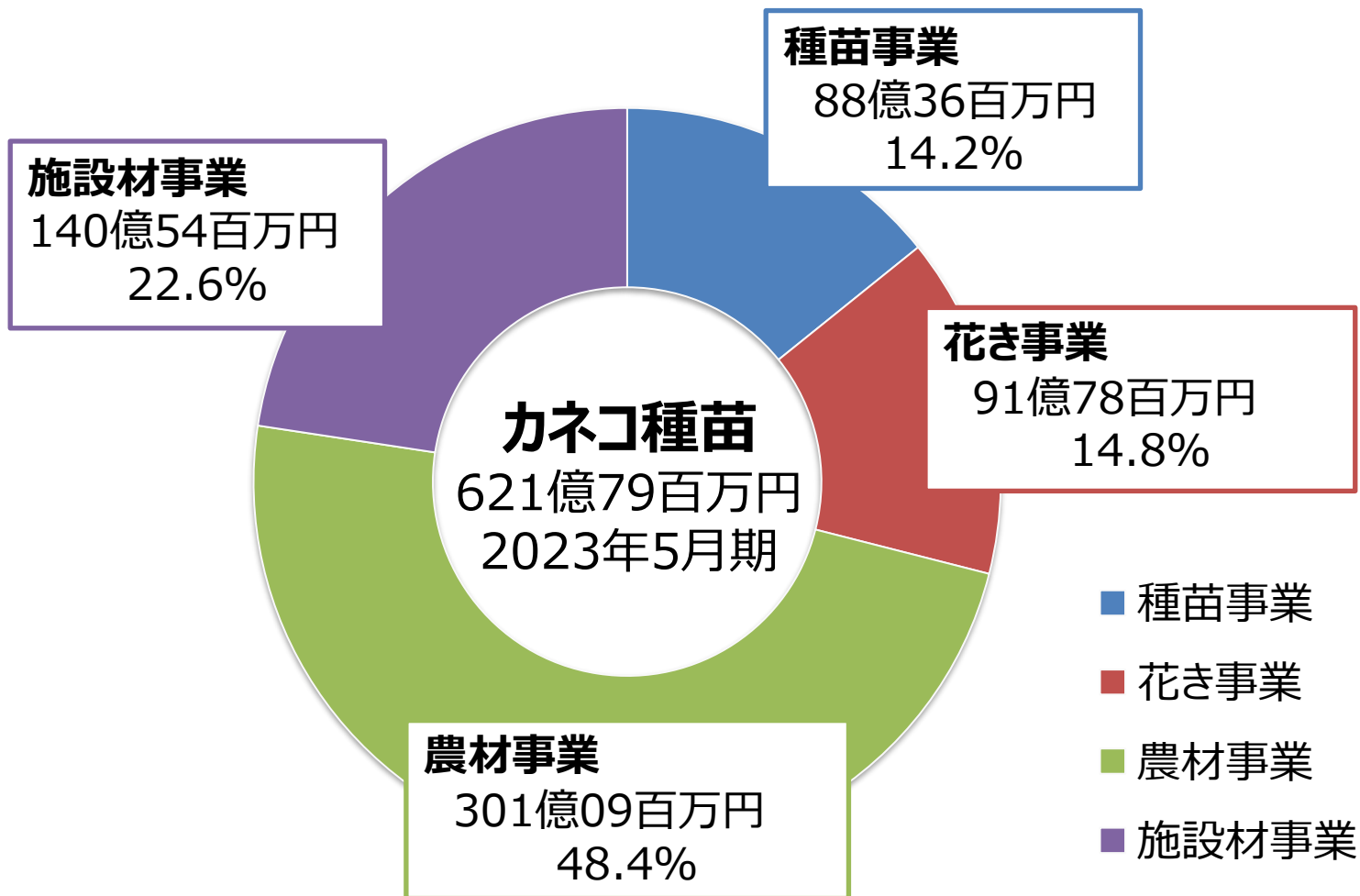
# 目 次

---

|            |                    |            |              |
|------------|--------------------|------------|--------------|
| <b>I</b>   | <b>決算概況</b>        | <b>・・・</b> | <b>3～8</b>   |
| <b>II</b>  | <b>セグメント別業績</b>    | <b>・・・</b> | <b>9～14</b>  |
| <b>III</b> | <b>2024年5月期見通し</b> | <b>・・・</b> | <b>15～16</b> |
| <b>IV</b>  | <b>中期経営計画 進捗状況</b> | <b>・・・</b> | <b>17～20</b> |
| <b>V</b>   | <b>事業環境と事業成長戦略</b> | <b>・・・</b> | <b>21～38</b> |

# **I 決算概況**

# 連結売上高のセグメント別構成比



# 決算ハイライト

---

## 【売上高】

- ・ 621億79百万円（前年同期比2.5%増）
- ・ 農材事業の販売増加により増収

## 【営業利益】

- ・ 17億85百万円（前年同期比2.7%減）
- ・ 種苗事業が利益減となり、営業利益が減少

## 【経常利益】

- ・ 19億13百万円（前年同期比0.2%増）
- ・ 為替差損の発生減少により、経常利益が増加

## 【当期純利益】

- ・ 14億26百万円（前年同期比9.5%増）
- ・ 試験研究費関係の税額控除の増加や過年度法人税還付により法人税等が減少したことなどにより、当期純利益が増加

# 連結損益計算書

(単位：百万円)

|              | 21／5月期 | 22／5月期 | 23／5月期 | 前期比     |
|--------------|--------|--------|--------|---------|
| 売上高          | 60,779 | 60,691 | 62,179 | + 1,487 |
| 営業利益         | 1,661  | 1,835  | 1,785  | △ 50    |
| (営業利益率)      | (2.7%) | (3.0%) | (2.9%) | —       |
| 経常利益         | 1,765  | 1,909  | 1,913  | + 4     |
| (経常利益率)      | (2.9%) | (3.1%) | (3.1%) | —       |
| 当期純利益        | 1,436  | 1,302  | 1,426  | + 123   |
| (当期純利益率)     | (2.4%) | (2.1%) | (2.3%) | —       |
| 1株当たり純利益 (円) | 123.09 | 111.83 | 123.63 | + 11.80 |

# 連結貸借対照表

(単位：百万円)

|  |         | 21／5月期 | 22／5月期 | 23／5月期 | 増減      |
|--|---------|--------|--------|--------|---------|
|  | 流動資産    | 37,443 | 38,514 | 36,220 | △ 2,293 |
|  | 固定資産    | 10,008 | 10,418 | 10,486 | + 68    |
|  | 資産合計    | 47,452 | 48,932 | 46,707 | △ 2,224 |
|  | 流動負債    | 24,098 | 24,650 | 21,567 | △ 3,082 |
|  | 固定負債    | 1,656  | 1,636  | 1,626  | △ 10    |
|  | 負債合計    | 25,755 | 26,286 | 23,194 | △ 3,092 |
|  | 純資産合計   | 21,696 | 22,645 | 23,513 | + 868   |
|  | 負債純資産合計 | 47,452 | 48,932 | 46,707 | △ 2,224 |
|  | 自己資本比率  | 45.7%  | 46.3%  | 50.3%  | + 4.0%  |

# 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

|                  | 21／5月期 | 22／5月期 | 23／5月期  |
|------------------|--------|--------|---------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 2,294  | 570    | △ 1,590 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △ 838  | △ 752  | △ 499   |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △ 384  | △ 531  | △ 579   |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 4      | 3      | 7       |
| 現金及び現金同等物の増減額    | 1,074  | △ 709  | △ 2,661 |
| 現金及び現金同等物の期末残高   | 5,486  | 4,776  | 2,114   |

|                  |                                                                                                                                                         |
|------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 税金等調整前当期純利益18億95百万円の計上、減価償却費4億54百万円及び売上債権の減少額8億1百万円などにより資金を獲得したものの、仕入債務の減少33億20百万円や棚卸資産が10億68百万円増加したことや、法人税等を4億12百万円支払うなどで資金を使用したことなどにより、15億90百万円の資金を使用 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 有形固定資産の取得に3億68百万円、投資有価証券の取得に58百万円を支出し、4億99百万円の資金を使用                                                                                                     |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 配当金の支払や自己株式の取得などにより5億79百万円の資金を使用                                                                                                                        |



## Ⅱ セグメント別業績

# セグメント別主要取扱商品

## ■ 種苗事業

野菜種子  
牧草種子  
ウィルスフリー苗  
及び種イモ  
造園・法面工事



## ■ 花き事業

花苗  
家庭菜園向け  
野菜苗  
球根、花種子  
家庭園芸用資材



## ■ 農材事業

農薬  
被覆肥料

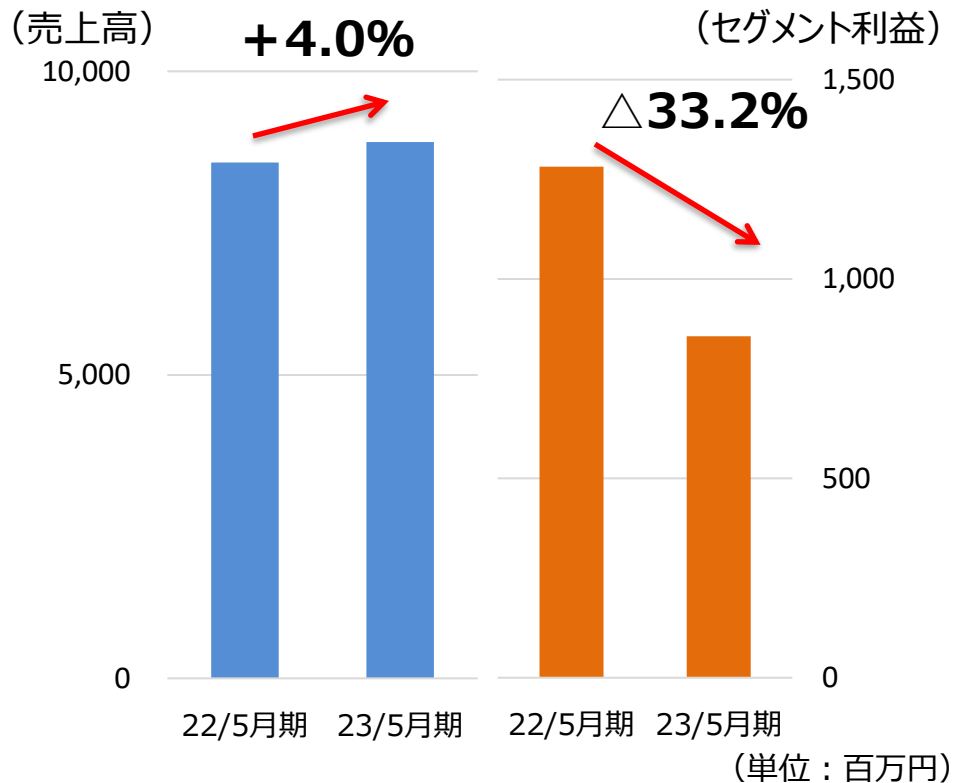


## ■ 施設材事業

農業資材  
養液栽培プラント  
温室



# 種苗事業



## 【セグメント事業内容】

- 野菜種子や牧草種子、ウイルスフリー苗及び種イモの委託生産・仕入・販売
- 造園・法面工事の請負施工

## 【概況】

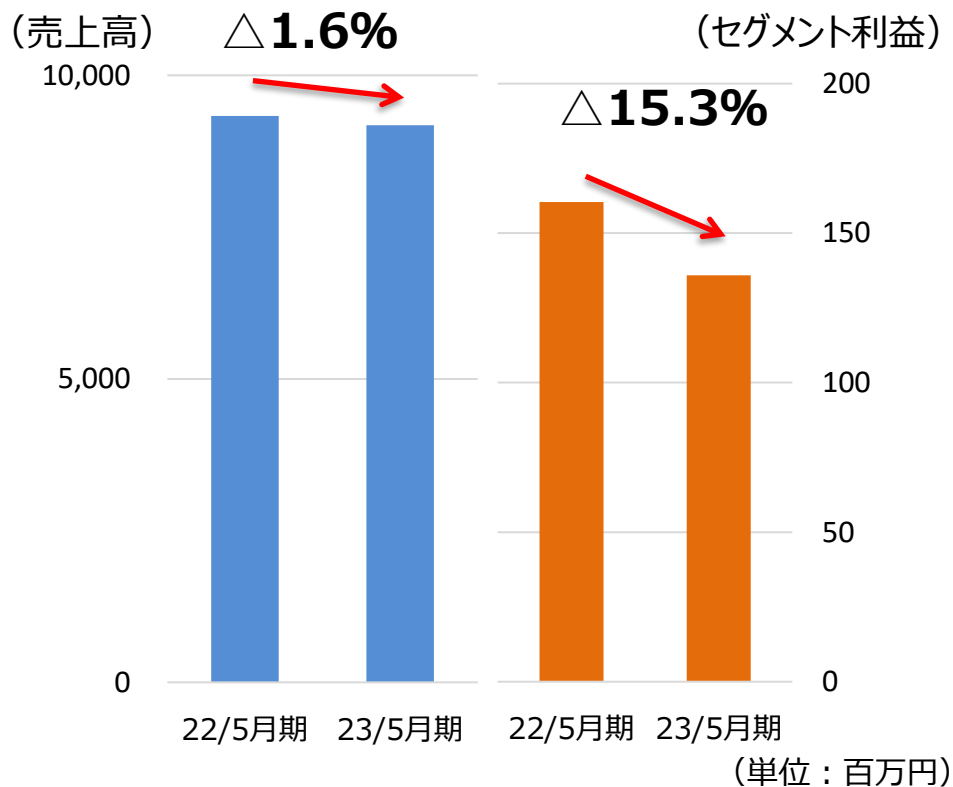
### 『売上高』

- 野菜種子の輸出でタマネギ・ネギの販売が堅調に推移、円安による価格上昇もあり海外向け販売が増加
- 野菜種子及び牧草種子の仕入コスト上昇に伴い販売価格を見直したことによる売上増加
- ウイルスフリーサツマ苗の販売が増加

### 『セグメント利益』

品質が低下した野菜種子の廃棄を進めたことや牧草種子で円安等に伴う仕入単価の上昇を販売単価に転嫁しきれなかったことにより減益

# 花き事業



## 【セグメント事業内容】

- 家庭園芸愛好家向けに花き園芸用品や家庭菜園向けの野菜種苗等の販売
- 営利栽培農家向けに自社開発品種の販売

## 【概況】

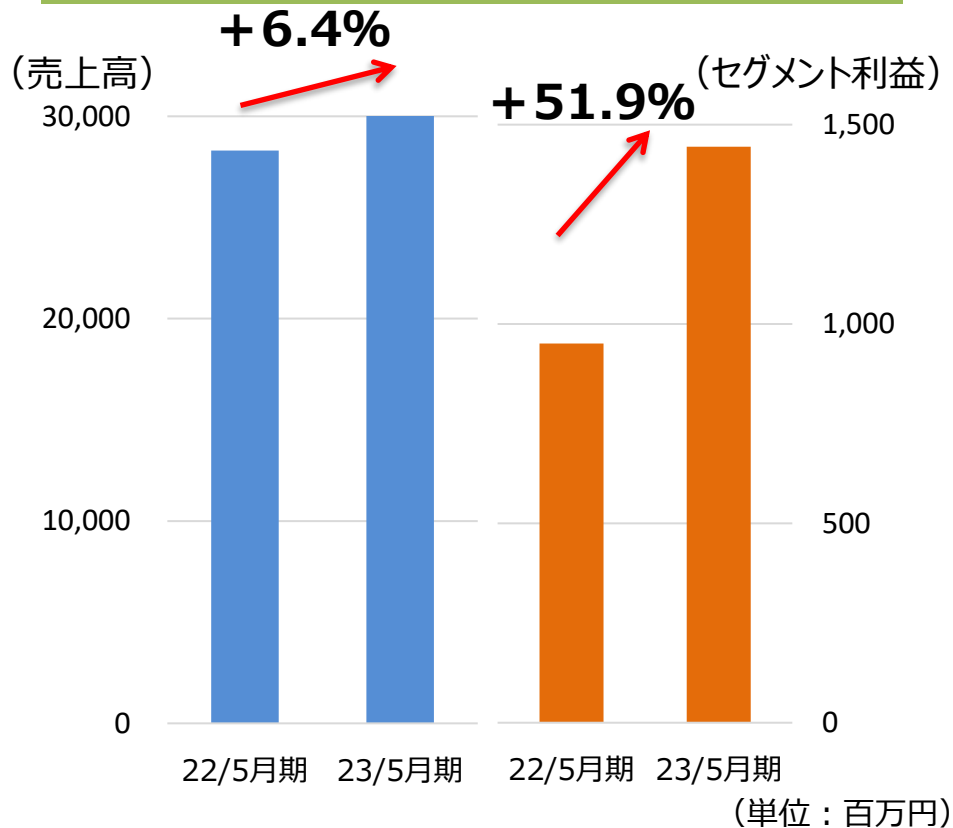
### 『売上高』

- 営利栽培農家向けのカーネーション・カスミ草・スターチスの苗やユーストマ種子の販売が増加、肥料の新規商品や生産者向けオリジナル培土が好調
- コロナ禍の巣ごもり需要の反動減や大口取引先の一部商品の仕入れ先変更による販売減少

### 『セグメント利益』

減収による売上利益額の減少や国内外出張旅費等の費用増加により減益

# 農材事業



## 【セグメント事業内容】

- 農薬や被覆肥料等の販売

## 【概 況】

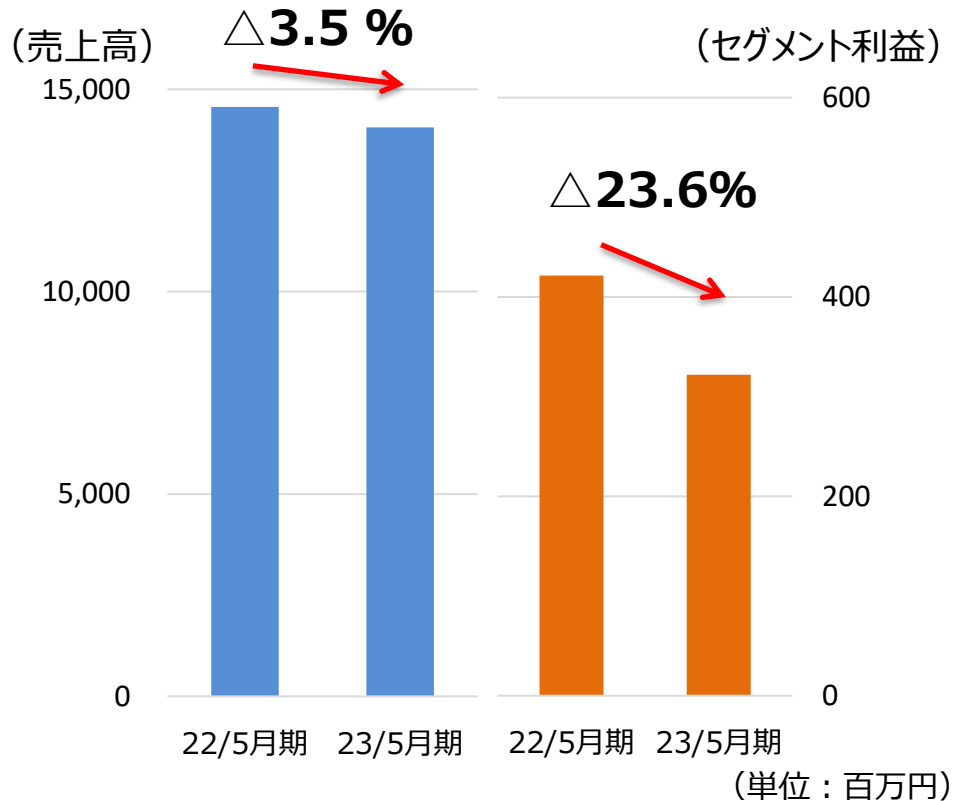
### 『売上高』

- 主要取扱商品の農薬が、資源価格高騰などの影響によるメーカー出荷価格の上昇に対応して販売価格を見直した影響から販売が増加

### 『セグメント利益』

増収による利益の増加

# 施設材事業



## 【セグメント事業内容】

- ・ 農業資材の販売
- ・ 当社独自の養液栽培プラント及び温室の設計・施工

## 【概 況】

### 『売上高』

- ・ 原料価格高騰にスライドした農業用フィルムや鉄製品等農業資材の価格上昇が、農家の買い控えや設備投資意欲の減退を招いたことから販売が減少

### 『セグメント利益』

減収による利益の減少

## **Ⅲ 2024年5月期見通し**

# 通期連結業績見通し

(単位: 百万円)

|       | 22/5月期 | 23/5月期 | 24/5月期<br>予想 | 増減     | 増減率<br>(%) |
|-------|--------|--------|--------------|--------|------------|
| 売上高   | 60,691 | 62,179 | 64,000       | +1,820 | +2.9       |
| 営業利益  | 1,835  | 1,785  | 1,850        | +64    | +3.6       |
| 経常利益  | 1,909  | 1,913  | 2,000        | +86    | +4.5       |
| 当期純利益 | 1,302  | 1,426  | 1,450        | +23    | +1.7       |

|                |                                                                                                                                                                                |
|----------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 売上高            | <p>以下の増加要因により、前年同期比2.9%増収を見込む</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 種苗事業で、野菜及び牧草種子の伸長</li> <li>・ 花き事業で、花苗の伸長</li> <li>・ 農材事業でシェアアップ、加えて、農材事業及び施設材事業で販売価格の見直し</li> </ul> |
| 営業利益及び<br>経常利益 | <p>費用面で仕入価格の上昇や光熱費の上昇、コロナ禍で自粛してきた営業や種子生産などのための活動が、正常化に向かうことによる経費の増加などのコストアップ要因があるものの、増収に伴う利益増などでカバー</p>                                                                        |
| 当期純利益          | <p>営業利益、経常利益の増加により前年同期比1.7%の増益を見込む</p>                                                                                                                                         |



## **IV 中期経営計画 進捗状況**

# 中期経営計画の進捗状況

## 2023年度から2025年度までの3か年にわたる中期経営計画

(単位：百万円)

|       | 23/5月期計画 | 24/5月期計画 | 25/5月期計画      |
|-------|----------|----------|---------------|
| 売上高   | 61,500   | 62,700   | <b>64,000</b> |
| 営業利益  | 1,850    | 1,930    | <b>2,030</b>  |
| 経常利益  | 1,950    | 2,000    | <b>2,100</b>  |
| 当期純利益 | 1,250    | 1,330    | <b>1,400</b>  |

# 中期経営計画の進捗状況

## 2023年5月期 概要

(単位：百万円)

|       | 23/5月期 計画 | 23/5月期 実績 | 計画比     |
|-------|-----------|-----------|---------|
| 売上高   | 61,500    | 62,179    | + 1.1%  |
| 営業利益  | 1,850     | 1,785     | △3.5%   |
| 経常利益  | 1,950     | 1,913     | △1.9%   |
| 当期純利益 | 1,250     | 1,426     | + 14.1% |

- ・売上高 花き・施設材事業が減収のためセグメント計画未達も、  
種苗・農材事業が増収となり**+1.1%の達成**
- ・営業利益 農材事業が計画を大幅に超える増益となったが、  
種苗・花き・施設材の各事業部が計画比減益となり**△3.5%の未達**
- ・経常利益 農材事業が増益に貢献したものの、  
収益率の高い種苗事業における減益が影響し**△1.9%の未達**
- ・当期純利益 増収に伴う増益により、**+14.1%となり2年前倒しで達成**

# 中期経営計画の進捗状況

2024年5月期 予想

(単位：百万円)

|       | 24/5月期 計画 | 24/5月期 予想      | 25/5月期 計画     |
|-------|-----------|----------------|---------------|
| 売上高   | 62,700    | 64,000 (+2.1%) | <b>64,000</b> |
| 営業利益  | 1,930     | 1,850 (△4.1%)  | <b>2,030</b>  |
| 経常利益  | 2,000     | 2,000 ( 0.0%)  | <b>2,100</b>  |
| 当期純利益 | 1,330     | 1,450 (+9.0%)  | <b>1,400</b>  |

- ・売上高      種苗・農材事業において増収が予想され、**1年前倒しで達成の見込み**
- ・営業利益      販管費の増加により営業利益率の低下が予想され、**△4.1%の見込み**
- ・経常利益      増収に伴う増益により、**計画達成見込み**
- ・当期純利益      増収に伴う増益により、**前期に引き続き達成の見込み**

# **V 事業環境と事業成長戦略**

# 国内における事業環境

## 農業を取り巻く環境

### マイナス要因

国内農業従事者の高齢化  
食料消費の減少  
物価高騰による生産コストの上昇

### プラス要因

国内生産基盤強化のための農業政策  
農産物輸出の増加  
農地の集約・休耕地の活用促進による大規模化

### 今後の国内農業に求められる要因

収量性・耐病虫性・良食味性を備えた品種の育成  
温室効果ガス排出抑制への取り組み  
スマート農業の実装化による生産性向上への取り組み

# 海外における事業環境

## 農業を取り巻く環境

### マイナス要因

地球温暖化などの気候変動による栽培環境の変化  
地域紛争による食料供給不安の顕在化

### プラス要因

世界的な人口増加による食料需要の拡大  
新興国の経済発展に伴う高品質な野菜等への需要増

### 今後の海外農業に求められる要因

各地域の栽培環境に適応した品種の育成  
輸送性に優れた品種の育成  
収量性・耐病虫性に優れた品種の育成

# 当社グループの成長戦略

---

## 当社グループの経営基本方針

**ハイテクと国際化**

**農業関連の総合企業**

**グリーン事業のトータルプランナー**





# 種苗事業における成長戦略

## 地域のニーズを満たした新品種の開発

2023年5月期 海外向けトマト×1品種 野菜新品種×12品種 飼料新品種×3品種



白翠（はくすい）

晩抽性 春～初夏どり品種



チアフル

耐候性優



TYイエローミミ

耐病性品種



こうな

在園性優 多収品種



順冬（じゅんとう）

耐寒性強 低温肥大性優



わせまる六条  
（飼料用オオムギ）

ノゲなし 極早生品種



フィリピン向けトマト新品種  
Ranger



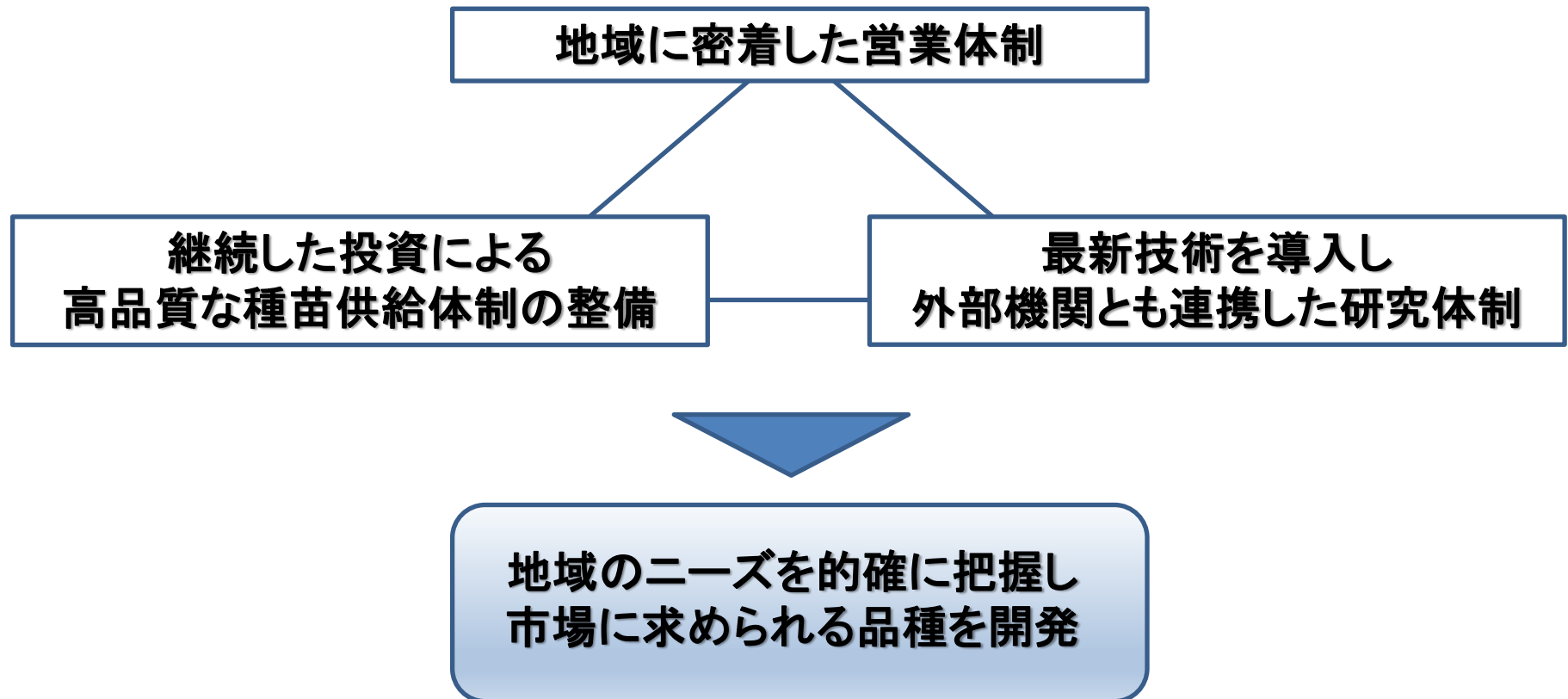
イエロードロップ

貯蔵性高 大玉品種



# 種苗事業における成長戦略

地域のニーズを満たした新品種の開発

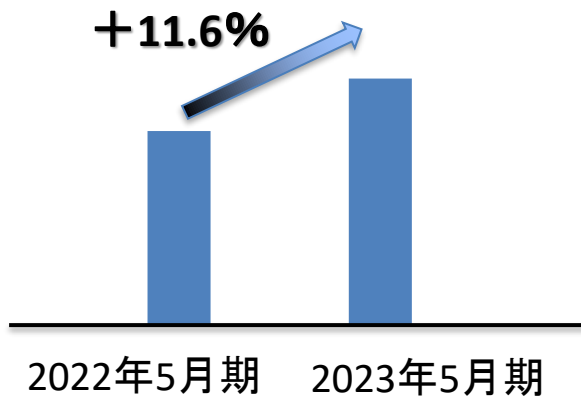




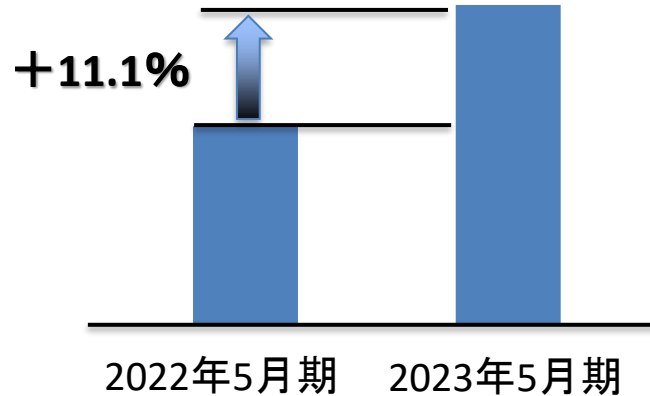
# 種苗事業における成長戦略

## 成長を続けるサツマイモ市場へ注力

重点エリア北海道・九州の  
販売状況



全社 販売金額



シルクスweetの更なる拡販



栗かぐやの市場への早期浸透





# 花き事業における成長戦略

SDGsの推進「13 気候変動に具体的な対策を」

13 気候変動に  
具体的な対策を

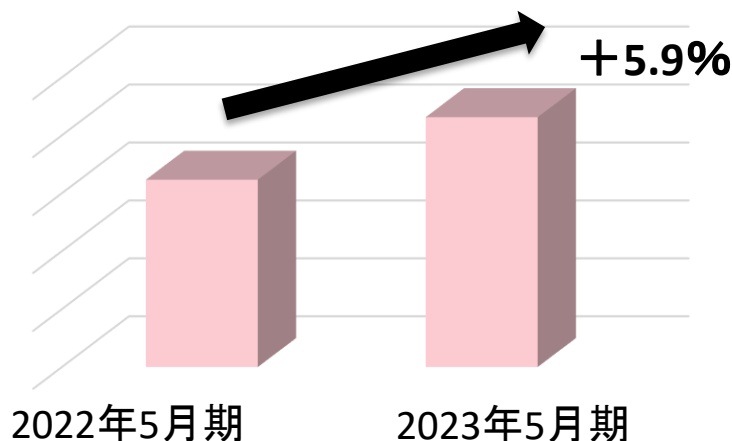


冬季の暖房無しで生産可能＝無駄なCO<sub>2</sub>を排出しない  
カーネーション“SAKEENE”



SAKEENE マミーピンク

SAKEENE 出荷数量



温室効果ガス排出抑制を小さな現場から推進





# 花き事業における成長戦略

海外・国内の切り花市場をターゲットに

2023年5月期 海外向け新規販売

ユーストマ  
デルフィニウム  
スターチス・シヌアータ  
3品目31品種

2023年5月期 国内向け新規販売

ユーストマ  
カーネーション  
スターチス・シヌアータ 他  
4品目18品種



ユーストマ  
エレスライトピンク



カーネーション  
グリーンモンスター



デルフィニウム  
クレスライトブルー2



スターチス・シヌアータ  
スピアラベンダー

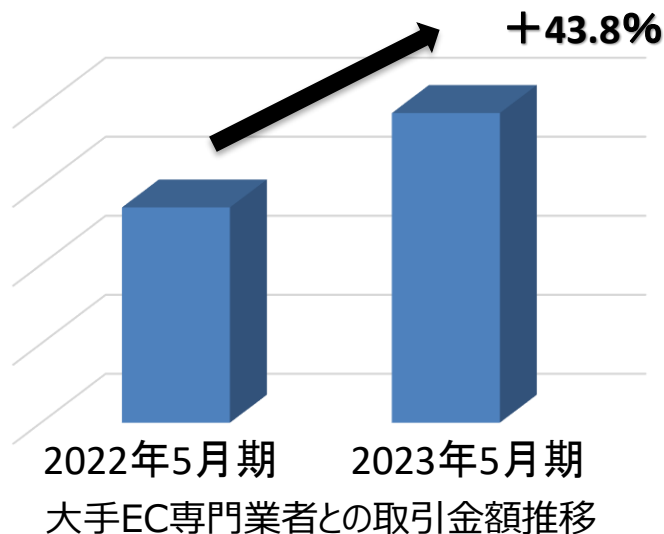
継続した設備投資を実施  
高品質な種苗を市場に安定供給





# 花き事業における成長戦略

**EC取引拡大 販売チャネルの多様化に対応**



**+43.8%の高い成長率**



**十分な市場からの需要が見込まれるためEC専任グループを創設  
マーケティング・広報活動を担当**



**更なる販売拡大を図る**

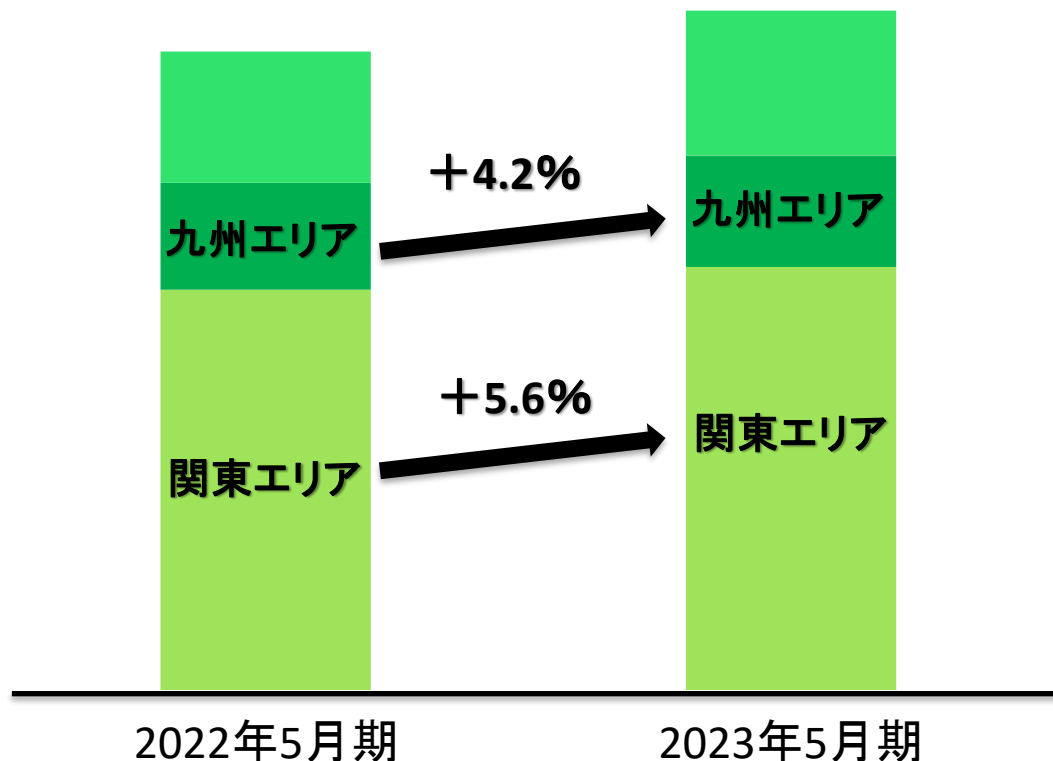


# 農材事業における成長戦略

売上高300億円へ トップシェアを更に拡大

重点エリアの関東・九州で売上伸長

282億98百万円 → 301億9百万円



今後は更なるシェア拡大のため市場ニーズに沿った商品構成を展開



# 農材事業における成長戦略

SDGsの推進「15 陸の豊かさを守ろう」

15 陸の豊かさを守ろう



土壌を豊かにするバイオスティミュラント（BS）資材の販売促進へ

## BS資材売上推移

+ 12.1%



2022年5月期

2023年5月期

2014年には世界で1,400億円ほどの市場規模であったが  
2021年時点で2,900億円市場と推定される  
(日本バイオスティミュラント協議会)

⇒ 拡大する市場に対応するため、引き続きBS資材の  
現場への浸透と拡販を図る

土地の劣化を防ぎ持続可能な農業を提案





# 施設材事業における成長戦略

SDGsの推進「13 気候変動に具体的な対策を」

13 気候変動に  
具体的な対策を



## 廃食油を暖房機燃料として再利用



当社システム スプレーポニック



ハイブリッド暖房機



当社品種 プレミアムルビー

捨てられていた廃食油を資源にしてCO<sub>2</sub>排出削減を可能に



# 施設材事業における成長戦略

SDGsの推進「13 気候変動に具体的な対策を」

13 気候変動に  
具体的な対策を



## エンジンオイルの廃油を再生重油として再利用



2023年9月稼働



当社システム  
ココベリーファーム導入予定



当社システム  
ココベリーパートナー導入予定

化石燃料を使う代わりに再生重油を使いCO<sub>2</sub>排出削減に貢献



# 施設材事業における成長戦略

**SDGsの推進「13 気候変動に具体的な対策を」**



**異業種と連携してCO<sub>2</sub>排出量を抑えた新しい形の農業を実現**

**イノベーションにより持続可能な農業を提案**



# 施設材事業における成長戦略

新しいスマート農業の開発へ

大手電機機器メーカーとの協業プロジェクトが継続中

AIを活用した食味要因分析＋収穫予測システムの構築

⇒高品質・高収量トマト栽培方法の確立に向けて共同研究を実施



さらにスマートな養液栽培システムへ

# 配当政策

当社は、現在の株主への配当を充実するとともに、将来の事業展開と経営体質強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続して実施していくことを基本方針としております。また、2期連続で自社株買いを実施しており、株主への利益還元政策を随時行ってまいります。

|          | 1株当たり配当金（円） |               |               |
|----------|-------------|---------------|---------------|
| 基準日      | 第2四半期末      | 期末            | 年間            |
| 2023年5月期 | 11円00銭      | <u>20円00銭</u> | <u>31円00銭</u> |
| 2022年5月期 | 11円00銭      | 18円00銭        | 29円00銭        |

|       | 2022年5月期 | 2023年5月期     |
|-------|----------|--------------|
| 配当性向  | 25.9%    | <u>25.1%</u> |
| 総還元性向 | 37.8%    | <u>39.1%</u> |

# 本日の要点

---

- 2023年5月期は増収・増益に
- 2024年5月期も増収・増益予想
- 2025年までの中期経営計画は着実に進捗
- 各事業部とも市場ニーズを把握し強みをもって成長分野に注力
- 異業種との連携によるイノベーションにより持続可能な農業を実現
- 将来に向けた投資を継続して実施、同時に株主還元も充実



# カネコ種苗株式会社概要

|        |                                                                                                              |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 会社名    | カネコ種苗株式会社                                                                                                    |
| 所在地    | 群馬県前橋市古市町一丁目50番地12                                                                                           |
| 創 立    | 1947年6月                                                                                                      |
| 代表者    | 金子 昌彦                                                                                                        |
| 資本金    | 14億91百万円（2023年5月末現在）                                                                                         |
| 上 場    | 東京証券取引所 スタンダード市場                                                                                             |
| 発行済株式数 | 11,772千株（2023年5月末現在）                                                                                         |
| 従業員数   | 628名（連結対象会社合計 685名）<br>（2023年5月末現在）                                                                          |
| グループ会社 | 2社（連結子会社 1社・非連結子会社 1社）<br>（2023年5月末現在）                                                                       |
| 問い合わせ先 | 専務取締役管理部門・コンプライアンス・I T 推進担当 長谷 浩克<br>E-mail : h-hase@kanekoseeds.jp<br>TEL : 027-251-1619 FAX : 027-290-1056 |